

演題 緊迫する国際情勢と日本の針路

やぶ な か み と じ
講師: 藪中 三十二 氏

大阪大学特任教授(元外務事務次官)

国際社会の緊張が一段と高まる中、日本はどのような選択をすべきなのか。

令和9年の新春講演会は、外務事務次官として日本の外交最前線で指揮を執られた藪中三十二氏をお迎えします。

日米経済摩擦の交渉や北朝鮮をめぐる六者協議など、激動の国際政治の舞台裏を経験してきた講師ならではの、鋭い分析と未来への提言をいただく貴重な機会です。

会員の皆様をはじめ、多くのご参加を心よりお待ちしております。

【プロフィール】

1948年大阪府生まれ。1969年外務省入省。

韓国、インドネシア、米国などの在外公館勤務を経て、アジア大洋州局長(六者協議首席代表)、外務審議官(政務担当・経済担当)などの要職を歴任。2008年に外務事務次官に就任。現在は大阪大学特任教授を務める傍ら、グローバル人材を育成する私塾「藪中塾グローバル寺小屋」を主宰。

【主な著書】

- 『現実主義の避戦論—戦争を回避する外交の力』(2024年)
- 『外交交渉四〇年 藪中三十二回顧録』(2021年)



日 時: 令和9年1月28日(木) 14:00~15:30

会 場: 岡山プラザホテル 4階 鶴鳴の間

定 員: 100名 (先着順・定員になり次第締め切らせていただきます)

主 催: 公益社団法人岡山西法人会 ・ 公益社団法人岡山東法人会

【お申し込み方法】

申込方法: 右記のQRコードから必要事項を入力して送信してください。

【お問合せ】 公益社団法人岡山西法人会 TEL: 086-222-6332

